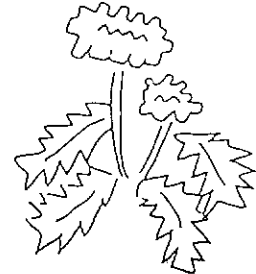


たんほほ

NO 1 7 3
H13年11月1日
—発行—
〒869-1217
熊本県菊池郡
大津町森54-2
社会福祉法人
三気の会
三気の里
☎096-293-8100



田中施設長が亡くなられて早いもので三年が経ちます。田中施設長が抱かれていた最後の夢を実現すべく「三気の里」は少しずつ動いています。見守り続け、私たちに力を貸して下さい。
松田

もし、僕に手紙が書けたなら……

『お父さんへ』

三気の里 聖譽 田中新一

「お父さん、今どこで何をしているのですか？」

「大好きだった旅にでも出ているのですか？」

「夏休みになったら、沢山遊んでやるからね。」と最後にくれた言葉。僕は首を長くして待っていました。僕が、とうとう約束を守ってくれませんでしたね。

毎週土曜日、日曜日と帰宅してもお父さんの姿は無く、どうしたのだらうとお母さんに尋ねてばかりいました。洋服、カバン、靴……と次々にお父さんの品が僕の目のつく場所から隠されてとても不思議でした。

そのうちに、楽しみにしている日曜日のドライブ中に、ベツトに横になっているお父さんに会えるコースが加わりました。へそわか、

ここに来れば会えるんだ。」と思

いました。目を閉じたまま、何も

しゃべってはくれませんでした。が、

僕は「お父さん、頑張って！また、来るよ。」といつも握手して帰りました。そして、毎週会えるだけでうれしくて仕方ありませんでした。

暑い夏も終わり、秋の落ち葉の頃ある日突然、園長に連れられて病院に駆けつけることになりました。お父さんは僕が来るのを待ち切れずに、遠い遠い所へ逝ってしまいましたね。もう、びっくりです。どうしてそんなに足早に逝ってしまったのですか。

最後のお別れの日、僕はスーツをパツチりきめて式に参列しました。生まれて初めてのスーツ姿です。お母さんは僕を見るなり大きな涙を流し、「お父さんに見せたかったね。」とポツリと言いました。僕も一度でいいから見てほしい

かったです。

もうこれで、お父さんとは家で

も病院でも三気の里でも会えない

のだと感じました。どこを捜してもお父さんはいませんが、それでも僕はやっぱり捜してしまいます。そのたびにお母さんを悲しませて

いるようです。

お父さんがいなくなっはじめてのお正月休み、今までの楽しかったことがいっぱい思い出されてとても寂しい日々をお母さんと二人で過ごしました。

これからは、三気の里の友達と仲良く元気で過ごし、皆に心配かけないよう頑張りたいです。天国から皆のこと見守って下さい。「僕の大好きだったお父さん、いっぱい可愛がってくれてありがとう！」

（※新一さんの気持ちを代弁してお母さんである田中満子さんが書いた文章です。「田中 稔施設長追悼文集」より）



班ニュース



1班・紅葉がり

山々も美しく色付き始めました。だんだん冬が、足音をたて近付いて来ているような今日この頃…皆様いかがお過ごしでしょうか。私達一班は、みんな元気に毎日J.T・パッキン作業に頑張っています！製品が無い時には、外に出て青空学習！集団訓練を行っています。今年度から始めた、この集団訓練も、すごい上達ぶりです。さぁ、そんな毎日頑張っている皆の一番の楽しみ！今月のレクリエーションは紅葉狩りで、宮崎県の高千穂まで足をのぼすことにしました。約一時間半の山道ドライブは、山々の紅葉を十分に満喫出来ました。昼食を済ませた後も、もう少し山の方へ足をのぼし、国見ヶ丘へ向かいました。ここからは、山の下町並など、景色が一望できとても眺めの良い場所でした。…がしかし、中には高所恐怖症の人もいて、ちょっと辛かった場面もありました。でも、秋の心地良い風には皆、日頃の疲れを忘れさせるものがあつたのではないのでしょうか。帰りの車内では、皆リラックスしていて、昼寝タイム…。のんびりと秋を満喫して来ました。さぁ次は、食欲の秋？次回のレクリエーションは、調理実習です！！お楽しみに！

宮原

5班・可憐で、大胆に！

最近の朝・晩はめっきり寒く、布団の恋しい季節になりました。このぐらいの気候はとても作業がやりやすく、はかどります。あの小憎らしい草たちはというと、勢いを無くし、遠慮がちであります。しめしめと思っているのですが…もう少しすると寒い季節がやってくるのですね。ハア～自然って怖い！しかし、くじけないのが園芸班、きれいな花を咲かせてみせましょう。そんな中、土作りをしました。一輪車に乗せて運んだのですが、皆さんの可憐で大胆な使いこなしに、びっくりしました。特に佐々木さん！クウ～とカーブを描き、キュッと、土を乗せる人に横付けし、涼しい顔をしているのです。何とも男前！わたしも憧れて、真似をしようと奮闘したのですが？アラアラ、キャーとよろけてしまい、笑い者という結末となってしまいました。とてもキャリアを感じさせられました。早く追いついて可憐なカーブを描きたいと密かにたくらんでいる木佐貫でした。

木佐貫

4班・農耕班はやおやさん？

寒さが増してきました。いかがお過ごしでしょうか？さて、わが農耕班の畑さんたちはみんなのお陰で、すばらしい作物が育ってます◎

ホウレン草、キャベツ、ニンニク、人参、大根、白菜が育っています。おっと大事なものを忘れていました。農耕班名物！サツマイモ（からいも）の収穫中です。ぜひ、お買い上げくださいませ。私たち農耕班の目標は、いろんな作物をたくさん、新鮮で、おいしさを求め愛情を込めてお客様に喜ばれる商品を並べたい。おっとなにか、お店で聞いたことのあるセリフみたいな…。いいえ、農耕班のみなさんたちは本当に野菜を愛し立派な作物ができるように頑張っています。これからもっと寒くなります。今までは、とても暑く汗だらだらになって頑張っていました。寒さにも耐えなければならぬ季節になります。外作業は夏は暑く、冬は寒く（当たり前の事ですが…）そんなことはヘッチャラといわんばかりみなさんたちは一生懸命頑張っています。そんなみなさんたちを見て私たち職員は本当に、関心しております。これからも農耕班一同頑張っていきますので応援よろしく願い申し上げます。

秦

3班 - 考え中

食欲の秋で、みんな一回り大きくなった利用者の方たち、これから寒い寒い冬がやって来るのでたくさん栄養をとっておかないと…。3班のみんなはちょっととりすぎかな？

さて、現在3班では押しピンとマグネットとコースターを作っています。とてもきれいに木工品を切ってくれる元田さん、面とり（角）担当鶴崎さん、サンドペーパーがけでつるつるにしてくれる希さん、森川さん、井手上さん、剛さん、カラフルなコースターを作ってくれる藤井さん。みんなとっても上手で精魂込めて作った作品は、いろんな行事（作品展示、e t c…）に出展しています。お陰様で作品は、いろんな方を買っていただきみんな喜んでます。しかし、同じものばかりではいけないと思ひ、職員が必死になって新作を考えています。今はお試し期間で、いろんな作品に挑戦しています。新商品が出来次第、是非御購入をお願い致します◎

両角

6班 - 食欲の秋、運動の秋

あの、暑い暑い夏を忘れてしまうような、この頃の朝晩の涼しさ!?寒さ!?しかし、まだまだ昼間は半袖で良いような変な気候、体調を崩しやすい時期です。今このような時期だからこそ、6班元気班は午後の作業のちょっとした時間で散歩を行っています。おやつ前の、ほんの30分ですが6班の利用者にとっては、少しハードな運動です。神沢さん、福永さんは午前中の仕分け作業の間に、園内をウォーキングをしていることもあり、歩くペースも一定しており、いつも1時間ぐらひは歩いているので30分ぐらひは楽なようです。長田さんが1、2回目までは歩くペースも遅かったのですが、徐々に慣れてきて、息が切れることも少なくなり、皆と一緒に歩けるようになってきました。いつもは集団行動が苦手な有働さんも、この散歩の時間は6班の利用者と一緒に散歩を楽しんでいます。あまり、人と話すことの少ない有働さんですが、この時間は職員や利用者との話に花が咲いています。これからは、光山さんも体調が良くなってきたので、少しずつ皆との散歩に参加させたいと思います。ダイエットの為に歩く人もいますが、ほとんどが体力の維持をモットーにしています。四季の人れ替わりを楽しみながら、気長にゆっくり続けていきたいと思っています。

八木

2班 - 山口北九州の旅

2班では久しぶりの保護者同伴の宿レクということで、バスの中は軽い緊張に包まれていたが、徐々にその雰囲気も和んで車内に笑い声等も響いてきた。

最初の宿「旅館沈水」では名物のフグ料理に舌づつみをうち、カラオケではじけ、温泉で夢心地となった。海響館（水族館）・秋芳洞・青海島・松陰神社等と盛りだくさんの旅行日程だったが、いつもならすぐに居眠りを始めるあやちゃんが「初めて来た！」と目を輝かせ、景色に見入ってる姿が印象的だった。

北九州では「山の上ホテル」からの100万ドルの夜景、スペースワールドでの自由行動等でみなも十分楽しめた様子だった。保護者からも「楽しかったです！」という感想があり、緊迫した2泊3日がやっと終わったのだと、額の汗をぬぐい胸をなでおろした2班職員だった。

坂本



療育記録

服破りと意志表示

佐藤 香織

3年前、担当をもったTさんの服破りが私の悩みの種だった。Tさんは服を破く度、居室にある衣装ケースの奥深くに隠していた。

自分が担当して最初にしたのは服を破った事に対してTさんを叱った事。これはみごとに逆効果だった。叱った翌日にはさらにビリビリの服が隠してあったから。一度も服破りの現場を見た事がないのに、やってしまった事について責めても無意味なだけで、Tさんには「服破り＝叱られる」という意識を強化させただけであった。Tさんが服を破った後それを隠すのは、してはいけない事だということとは重々理解しているから。それでも服を破かざるをえない何かがあり、そこが解決できなければTさんの服破りは永遠に続くのではないかと思ひ、服破りについては一旦無視することにして、いつ、どんな理由から服破りをしていくのかを観察・記録していくことにした。

半年ほど経ち、今までの記録を見返していくと、服破りの要因がいくつか見えてきた。

①月に1回のトイレ掃除当番の週
②通院・注射の後
③意志表示ができないこと

ある日洗濯物を畳んでいたら、Tさんが興奮して走り回り、職員の前でいきなり着ていた服を瞬にして破いてしまった。関わるチャンスである。興奮を抑え、話をすると「ない、ない」と目を吊り上げて訴える。Tさんの洗濯物を見ると、パジャマのズボンだけがなかった。その事で彼は興奮して服を破ったのである。その後、ズボンを探して彼に渡すと安心した様に笑顔が見られた。普通は、「ズボンがない。」と言えれば何でもない事だが、彼は人に伝える事ができないが為に服破りという行動で表現したのである。

これらを考慮し分析していき、次の取り組みを行った。①はTさんにとっての日課のパターンを崩す予定変更、②はTさんが苦手とすることが原因と考えられた。そこで、本人の月間スケジュールボードを準備し、予め①②の予定を

本人に伝えるようにした。また、①に関しては、当番終了後に御褒美として本人が大好きな買い物訓練を取り入れていった。と、すぐ後には①②に関しての服破りは全く見られなくなった。問題は③である。これに関しての服破りは依然として続いた。気長にやってみてくれない。初めの頃は何も言えなかったのが、月に一回の外出訓練でTさんに変化が出てきた。当日の確認「今日行く」から始まり、徐々に「3時、セブンイレブン」と時間・場所を、しまいには私の勤務表を見て外出日の指定まで要求できるようにした。私はそれらに要求をできるだけかなえるようにして、要求が言えたことを誉めていった。そういうやり取りを続けながら、破った服を見つけた時には話を聞いていく事にした。

いつ破ったか↓「○月○日○時」、何が嫌だったか↓「○が嫌だった」と答えが返ってくるようになった。そして、そんな時は服を破かないで職員に言えたいんだよ、という事を伝えた。また、Tさんの行動と表情を観察し、少しでも嫌な顔、興奮した顔をした時に、早め

に話を聞くことにした。そうこうしているうち長い時間はかかったが、今では③に関しての服破りもないに等しい(全くなくなつたとはまだ断言できないのが残念ですが…)状態になってきている。

自閉性の障害を持った人は自分の気持ちを相手に了解できるように表現することは非常に不得意である。言葉を持って利用する表現できない事が多く見られる。言葉で表現できないが為に不適応行動が出てくる。指導者はときに不適応行動にだけ囚われてしまう。どうして不適応行動がでるのか、その原因に関してこそが不適応行動の是正と軽減に繋がるカギを握っている。まずは行動・表情の観察すると何らかの利用者からのサインが出てくる。不適応行動の表現には何の意味があるのか予測がつかないようにする。そのサインを指導者側がキャッチして、正しい表現を指導する。また、利用者が指導者に対して意志表示ができる関係環境を作らなければならぬこと。このことを私はTさんから学んだ。ありがとう、Tさん。そしてこれからもよろしく。

地域支援交流

秋冷えの候、皆様いかがお過ごしでしょうか。さて、深まりゆく秋の夜長、三気は専ら11月10日の開園記念祭に向けての準備で大忙し。なかなか月見とは行かない毎日です。

さて、過日皆様にはお知らせしたかと思いますが、来る11月10日(土)三気の会の開園記念祭を三気の里にて執り行います。今年は地域交流を目的とし、準備を重ねている毎日です。まずは大津町内を中心に、現在三気とお付き合いのある企業や色々な方々に協賛のご協力をお願いして歩いているところです。営業慣れしていない素人の我々の失礼なお願いですので、「ダメで元々」のつもりで始めたのですが、多くの方が暖かく受け入れて下さり、更には「今後もボランティア等で関わらせて下さい」というとてもありがたいお言葉まで戴き、改めて人の暖かさ、繋がり大切さ、大津町という地域の素晴らしさを実感することができました。当日まであとひと踏ん張りです！ご協力戴いた方々へ失礼のないよう準備を整えたいと思

ます。あとは：沢山の方が来て下さる事だけです。どうぞ皆様、お誘い合わせのうえ三気の里へ遊びにいらっしやうして下さい。一同、楽しみにお待ちしております。

大石



第4回福祉まつり

さて、今回の福祉まつりは、あいにくの雨となりました。3班の木工製品と、4班のさつま芋、6班の紙すきのはがきを製品として販売しました。販売体験者として4名の利用者也参加することとなりました。中でもルリ子さんは、前日から販売の練習をしていたそうなのです。「から芋から芋はいかがですか?」とよく通る声でとても商売上手でした。そして昼からも雨は止まなかったのですが、それを吹き飛ばすかのようには、「無農薬だよー」などとセールスポイントをしっかりと出して、アピールしていました。やはり、何か自分の役割があるということは、生活のハリにもなり、その人その

人をいきいきさせるものだと感じました。音楽クラブのメンバーは、ミュージックベルで「赤とんぼ」を演奏しました。少しはにかみながら演奏する姿が印象的でした。福祉まつりなどのイベント事に参加することでも、地域に浸透していく機会にしなければならぬと思う日となりました。 木佐貫



食民岩王岩戸岩木中

『初挑戦』

何事も初挑戦の時には、不安半分、楽しさ半分という心地良い緊張感があります。今まさに厨房内はその雰囲気そのものです。11月10日の開園祭を間近に控え、その準備に大忙しです。厨房の出店物はカレー・おでん・唐揚げです。皆さんぜひ遊びに来て下さい。それと、これはプライベートな事なのですが、私にはもう一つ初挑戦することがあります。それは、結婚式です。この二つが大成功でありますように！

上村



事務だより

今玄関に、自転車があります。開園祭の協賛としていただきました。有り難うございました。

利用者の方がその自転車に興味津々で止めてある自転車に乗ってさっそうとペダルを踏んでいる方、ハンドルを両手で持って立っている方、リンリンと呼び鈴を鳴らしている方がいらっしやいます。皆さんとてもその自転車に触れていらっしやる時は、目が輝いています。私は、乗って走っていらっしやる姿を想像しています。 橋口



三気の里メールアドレス紹介

三気の里についてのご意見、要望その他何でも結構ですのでぜひメールをお送り下さい。

皆様の声をお待ちしております。

E-mail: sanki@siren.ocn.ne.jp



華のん気・こん気・げん気コーナー

秋：冬：たそがれの季節…。みなさまはどのように季節を感じていますか？

秋風に吹かれ、心地よい歌声を聞かせてくれる方紀さんが今回の主役。やすらぎの声の持ち主。2班の作業棟では、満面の方紀さんの笑顔と歌声を聞くことができます。この絵は自分を書いたとのこと(…なんとなく似ています)：ほんとは私も一緒に歌いたいのですが…。方紀さん、音痴な私ですが今度一緒に歌を歌ってもいいですか？



保護者たより
ありがとうございます

井上ちえ子

憲吾はお母さんの事が大好きで、いつもいつも見つめていますね。今の憲吾を知る人は信じられないけど、幼稚園・小学校の時は迎えるに行っても私の顔を無視して走り抜けていったものです。だからあの寒い日迎えに行った時、ニコッと笑った顔を今も覚えていますよ。今憲吾は三気の里に迎えに行くと、満面の笑顔で私のところに走ってきます。帰園の日は私の車が見えなくなるまで玄関先で見送ってくださいます。お母さんも憲吾の

れます。お母さんがどんな事でもチャレンジして頑張れるのは、そんな憲吾の笑顔のおかげです。言葉が出なくて本当にせつないでしょうね。自分の思っている事を伝えられなくて言い訳一つ出来なくて、それでも笑顔で強く生きていく憲吾の事を思うとお母さんは精神的に強くなりました。そして人に対してやさしくなれました。心からありがとうございます。そして頑張ろうね。お母さんも憲吾の事大好きです。

社会福祉法人 三気の会

(児)三気の家
(者)三気の里

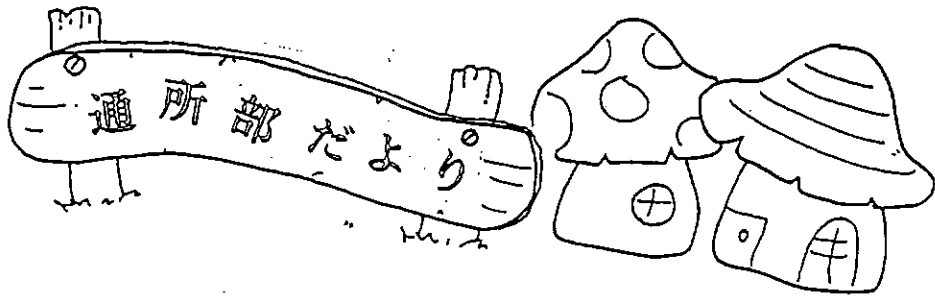
開園記念祭

翔け三気！ 地域と共に 未来へ

平成13年11月10日(土)午後12時～4時
三気の里体育館及び運動場にて *雨天決行*
菊池郡大津町森54-2(TEL096-293-8100)

入場券 200円
お茶代 100円
ラッシュ 300円

大抽選会 特賞 2等
一等 カラーテレビ ぜんざい100円 ゲ-450~100円
皆さん遊びに来てね！



11月の行事予定

月	火	水	木	金	土	日
①休み 3、4、11、12、17、18、23、24、25日 ②宿泊レクリエーション 15~16日			1	2	3 ③秋の日の ④休み	4 ⑤休み
5	6	7	8	9	10 ⑥開園祭	11 ⑦休み
12 ⑧休み	13	14	15 ⑨宿泊レクリエーション	16	17 ⑩休み	18 ⑪休み
19	20	21	22	23 ⑫秋の日の ⑬休み	24 ⑭休み	25 ⑮休み
26	27	28	29	30	⑯開園祭 10日	



通所部通信

十月に入り、いよいよ本格的な秋を迎える頃かな...と思っっているうちに、ラジオの中から「阿蘇・乙姫の最低気温は5度...」という声が聞こえてくるくらい、アツと言う間に朝夕の冷え込みが厳しくなってきました。

私達通所部は、岩下指導員が先月退職された為、寂しさを感じたまま男性9人で再出発しています。先日のレクリエーションで、まだ時期的には少し早いかなと思いつながらも、蘇陽町の蘇陽映に紅葉を見にハイキングに出掛けました。まずは歩く前に腹ごしらえ、「そよかせパーク」に向かいました。「そよかせパーク」に到着し、しばらく時間があつたので、アスレチックで遊びました。

ブランコが大好きな田口君、一回転してしまふんじゃないかというくらいブンブンこいで満足顔。最初は怖がっていた千田君も木下さんと一緒に何とか、幾つかの遊具で遊ぶことができました。

皆が遊ぶのをニコニコ顔で見ていた坂田君、怖がるかなと思いな

がらもロープスライダーに誘うと、待ってましたとばかりに挑戦。結果は転んでしまいました。驚かされたのはこの後でした、汚れたスホンをはらいながら「僕やっただよ!」と言わんばかりの顔で「おしい?」と言。職員3人顔を見合わせ「凄いい」と心の中で温かいものを感じました。

アスレチックの後は、ランチバイキング。野菜中心のメニューでしたが、みんな満足の昼食でした。その後、蘇陽映までドライブし、少し早い紅葉を楽しみました。来月は、待ちに待った宿泊レクリエーションです。体調を万全に整え楽しみましょうね。 岩田



11月の行事予定

月	火	水	木	金	土	日	備考
1	2	3	4	5	6	7	俊二さん・有蘭さん・藤本さん・米田さん・魚谷さんお誕生日おめでとう! 10日 開園祭、20日 誕生会、21日 タンポポ編集日 24日 帰宅バス
8	9	10	11	12	13	14	俊二さんの誕生日(35) ①ふれあいサンデー
15	16	17	18	19	20	21	有蘭さんの誕生日(60) 開園祭
22	23	24	25	26	27	28	藤本さんの誕生日(34)
29	30	31					誕生会 4班レク
							たんぽぽ編集日 6班レク
							2班レク 3班レク 5班宿レク 帰宅バス
							1班レク
							1班レク 5班宿レク
							米田さんの誕生日(26) 魚谷さんの誕生日(33)



ボランティア通信

うっすらと山々が紅く色づき始め、私たちの目を楽しませてくれる季節になりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

私達三気の里では11月10日(土)に創設14周年・開園記念祭を行う予定です。今年は何年にも増してイヘントを多数行う予定です。皆さんお気軽に御来園下さい。またボランティアに来てくださる方も多数募集しています。興味のある方はボランティア担当(阿南・井手・石田・石井)まで御連絡下さい。皆さんのお越しをお待ち致しております。
石井

開園祭



10月募集

- ☆ボランティアありがとうございます
- ☆生け花 西村栄子
- ☆ブラッシング指導 前淵隆子

(敬称略)

後援会募集のご案内

三気の里では、後援会を募集しています。御入会頂いた方には、毎月発行している機関紙「たんぽぽ」をお送り致します。

振振りり込み先
口座番号

0197018114902

社会福祉法人 三気の会後援会
保任者代表 魚谷 秀文 宛

住所

熊本県菊池郡大津町森54-2

一口 3千円

団体は、一万円より

後援会ありがとうございます

- 村上 久幸・中村 太湯
- 浦中 公明・森本 島恵
- 中原 和子・吉田 憲司

※敬称略

編集後記

朝夕と本当に寒くなってきました、冬の到来も真近になって来ました。さて、三気の里では登山が行われます。皆さんがコレを読まれる頃、きっと私は筋肉痛で動けなくなっていることでしょう。無事下山できますように。 大石ま

10月出張・研修報告)
10月3日～5日
全国自閉症者施設連絡協議会
出張者 田之上・阿南